101年目の石坂線

101ねんめのいしさかせん

101nenmenoishisakasen

指導運転士の砂原さんにインタビュー

私たちの街には「石坂線」という電車が走っています。石山坂本線（石坂線）とは、滋賀県大津市石山寺駅から坂本駅を結ぶ京阪電気鉄道の軌道路線。全区間、軌道法によりレールが敷かれているのでカーブが多いです。昨年、石坂線が100周年ということを知り、100年目の石坂線のことを調べました。今年は、石坂線で働く人のことを知りたいと思い、お話を聞きました。

おかげさまで 1th これからも共に

①運転士さんは石坂線専門の運転士さんなのですか。

京津線（京都市山科区の御陵駅～大津市の浜大津駅）の運転もしています。

②勤務について教えてください。

一回10～30分の休けいを2～3回とりながら一日9時間拘束で7.5時間運転をしています。固定された週休2日の公休ごとに、7つの班があり、各班に8～9人、現在は56人の運転士がいます。毎年一回、3月に、土曜日から金曜日まで休日がくり上がります。年間20日の公休があり、基本的に一年で消化します。日々の勤務は早朝・午前・午後・中休・泊まり・予備と呼ばれる44のパターンの勤務がありそれを一月かけて全員で回します。中休勤務の場合は、早朝から12時まで運転、それから中休をとり、夕方から21時まで運転するという具合です。中休中は映画を見に行ったり、甲子園へ高校野球を観に行ったり、自宅へ戻ったりと自由に過ごせます。予備勤務は近江神宮前駅と四宮駅に5時半で14時半に1名、14時半で23時半に1名、計4名います。泊まり勤務の場合は、例えば午後に出勤し最終電車を走らせ、その後仮眠室で仮眠し、翌日の始発を走らせ10時半で退社といった具合です。5：02の始発を運転する場合、4時半に出勤点呼、アルコールチェック始業前点検を行います。予備勤務は基本的に待機ですが使用しない電車の入庫や使用前の電車の点検、電車内の温度調整などもします。例えば夏は走行していない電車内は50度近いので、走行前に窓を開け換気をし、それからエアコンを入れます。

③1日何往復または何回電車を運転しますか。

労使協定により、運転士の一日の走行距離は132km以下と決まっています。石坂線勤務の場合、石山寺～坂本間は14.1kmなので、近江神宮前駅を始点とした場合石山寺方面へ3回、坂本方面へ5・6回、1日で4往復程度運転します。京津線勤務の場合四宮駅を始点として浜大津～御陵は7.5kmなので約7往復半します。

④どのようなことに気を付けて働いていますか。

車掌がいないワンマン運転なので、運転以外に扉扱いなどもしますが、事故を起こさないよう安全第一で仕事をしています。

⑤運転中、急にトイレに行きたくなったらどうしていますか。

気合で頑張りますが頑張れない時は乗務員交代駅で予備の運転士と代わってもらいます。

⑥線路内に動物が来たらどう対処していますか。

穴太駅あたりでシカやイノシシを見かけます。汽笛を鳴らしヘッドライトを当てればたいていの動物は逃げていきます。時々急ブレーキをかけなければならない事態にあいますが、その場合は車内放送でお客様へ事情を説明し、運転司令室へ連絡を取り運転を再開します。動物と接触してしまった場合は車両点検をし問題が無ければ運転を再開します。

⑦オーバーランをしてしまった場合はどうするのですか。

4つある扉すべてがホームにかかっている場合はそのままです。しかし、1つでも扉がホームから飛び出てしまった場合は、車内放送でお客様に事情を説明し運転司令室へ連絡します。司令室から許可をもらった後、ワンマン運転なので客席のお客様の間を通り後ろの車両の運転席へ移動し進行方向と逆の方向へ電車を運転します。石坂線は2両ですが、京津線の場合4両と、多くのお客さんの前を移動しなければならないのでとても恥ずかしいです。

⑧ラッピング電車を運転するのが恥ずかしいと思ったことはありますか。

数年前とても派手なラッピング電車があり、運転するのが恥ずかしいと運転士同士で語り合ったことがあります。その電車で免疫がついたのでそれ以降は少々派手でも大丈夫になりました。それに運転席に入ってしまえばラッピングは見えません。ただ、カメラを向けられる頻度は高くなりますが…。

⑨石坂線ならではの出来事はありますか。

穴太駅から滋賀里駅間は琵琶湖がキレイに見えます。路面電車区間や坂道の駅に慣れるのが大変でした。

⑩最後に、仕事中、うれしいことはありますか。

集札をしていて、お客様に「ありがとう」と言われることです。（実咲）

石坂線のリサイクル

鉄くずは業者に依頼しリサイクルしてもらいます。切符は京津線四宮駅で回収し、りきぶというトイレットペーパーへリサイクルしています。（祈叶）

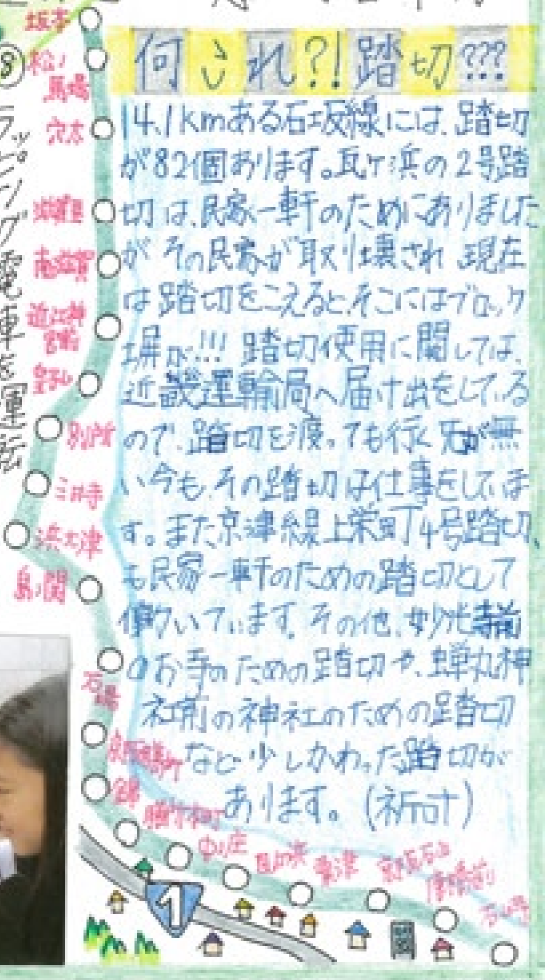
電車が転がる？！

21駅中、唐橋前・粟津・瓦ケ浜・中ノ庄・膳所本町・京阪膳所・三井寺・滋賀里は勾配がついているとのこと。全く気づきませんでした。（祈叶）

ラッピング電車

ラッピング電車のラッピングはがしを体験。テープをめくってひっぱるだけですが引っ張るのにすごく力が必要でした。簡単なラッピングは大人3人で1日ほどかけて終了するとのこと。貼るのはハーフラッピングは3～4人、フルラッピングで5～6人で2日かかるとのこと。複雑な車体に合わせてラッピングのデザインができるのは石坂線事務局内でひとりしかいないとのことでした。（祈叶）

何これ?! 踏切???



14.1kmある石坂線には、踏切が82個あります。瓦ケ浜の2号踏切は、民家一軒のためにありましたが、その民家が取り壊され、現在は踏切をこえると、そこにはブロック塀が!!! 踏切使用に関しては、近畿運輸局へ届け出をしているので、踏切を渡っても行く先が無い今も、その踏切は仕事をしています。また京津線上栄町4号踏切も民家一軒のための踏切として働いています。その他、妙光寺前のお寺のための踏切や、蝉丸神社前の神社のための踏切など少しかわった踏切があります。（祈叶）

編集後記

今回直接運転士さんにインタビューでき、色々と知ることができました。とても勉強になりました。ありがとうございました。　MISAKI

石坂線について調べたことで、電車がますます楽しくなりました。これからも石坂線のファンです。　KIKYO